

	1975 (%)	1976 (%)	1977 (%)
農・水産物	34,910 (3%)	43,394 (3%)	46,339 (2.6%)
軽工業品	247,684 (21%)	317,994 (21%)	420,331 (23.3%)
機械製品	311,180 (26%)	426,091 (28%)	490,462 (27%)
化学製品	55,895 (5%)	60,871 (4%)	71,735 (4%)
金属製品	190,179 (16%)	157,633 (10%)	177,414 (9.8%)
輸送機器	289,877 (24%)	419,114 (28%)	503,591 (28%)
その他	74,989 (6%)	100,543 (6%)	92,602 (5%)
合計	1,204,714 (100%)	1,525,640 (100%)	1,802,474 (100%)

カナダの対日輸入

	1975 (%)	1976 (%)	1977 (%)
半加工品	458,445 (22%)	642,638 (27%)	781,316 (31%)
完成品	97,802 (4%)	103,010 (4%)	110,608 (4%)
原料品	1,558,846 (74%)	1,635,978 (69%)	1,611,081 (64%)
合計	2,115,093 (100%)	2,381,626 (100%)	2,503,005 (100%)

カナダの対日輸出

	1975 (%)	1976 (%)	1977 (%)
半加工品	458,445 (22%)	642,638 (27%)	781,316 (31%)
完成品	97,802 (4%)	103,010 (4%)	110,608 (4%)
原料品	1,558,846 (74%)	1,635,978 (69%)	1,611,081 (64%)
合計	2,115,093 (100%)	2,381,626 (100%)	2,503,005 (100%)

選挙に民間人を派遣することはできたと
 思います。日本が派遣を申し出たのは、
 おそらく安保理事会の選挙を控えていた
 からでしょう。

松山 そうでしょうね。

大使 提案は誠実に欠けていたとい
 うか、そう思われるふしがあったと思
 います。むしろ金銭的援助をして、実際
 の平和維持活動はスエーデンやカナダに
 まかせた方が良かったのではないでしょ
 うか。

松山 この問題について日本人はたい
 へん敏感なのです。日本が平和維持軍を
 派遣すれば、かつて日本の軍国主義の犠
 牲となったアジアの人々の間に疑惑をひ
 き起こすと思います。また日本の政界に
 は激しい対立が生じ、分裂と不安定をも
 たらすことになるでしょう。ですから、
 私は日本が平和維持軍——自衛隊ですが
 ——を派遣することには反対です。日本
 はほかの形で国際社会に貢献できるはず
 です。

大使 同感です。いずれにしても、日
 本に国際舞台でもっと積極的な役割を果
 たして欲しいですね。国連総会だけでな
 く、国連のいろいろな機関、そして多く
 の重要な分野で。

カナダと米国

松山 オタワでジェイミソン外務大臣
 にお会いしました。そのおり、大臣は、
 カナダと日本は二国間交渉だけでなく、
 海洋法会議や東京ラウンド(多角的貿易交
 渉)といった多国間交渉でも、お互いに協
 力すべきだ、と強調していました。その

通りだと思えます。海洋法の問題は、人
 類にとって軍縮に次ぐ最も重要な懸案で
 す。日本は海に囲まれ、カナダも太平洋
 から大西洋まで、長い沿岸線に包まれて
 います。ですから、海洋法は両国にとつ
 て非常に重要です。特に人類に残された
 最後の財産といわれるマンガン団塊の開
 発ほど重要なものはないですよ。ところが
 が、残念ながら、これについては先進国
 と発展途上国との間に大きな意見の相違
 がある。ですから、カナダも日本も、米
 国や他の先進国が単独で行動しないよう
 コンセンサスにもっていく最大の努力を
 するべきです。

大使 全く同意見です。海洋法にしろ、
 ほかの分野にしろ、カナダと日本の二国
 間関係は割合うまくいっています。もつ
 とも、海洋法については、若干意見のく
 い違いがありますが……。カナダ沿岸に
 は数々の鉱物資源があり、それをわが国
 に有利なように使いたい。例えばニッケル・
 アノードを汲み上げることによって、わ
 が国の資源産業を危機におとし入れたく
 ない。深海底資源の採取は、海洋法によ
 って段階的に進めるべきです。その意味
 で、海洋資源の開発については第三世界
 の諸国にぜひ参加して欲しいですね。

松山 その点、カナダはいい立場にあ
 りますね。第三世界、つまり発展途上国
 に対して非常に影響力がありますから。

大使 そうです。第三世界の諸国はこ
 の点に関するわが国のアプローチを評価
 してくれています。わが国はもちろん海
 洋法会議にきわめて積極的な役割を果た
 しました。現在オーストラリア駐在の高
 等弁務官(大使に相当する)をしている

アラン・ビーズリー氏は、私を知ってい
 る限り、海洋法に関する世界有数の専門
 家です。

松山 カナダへ行つてもうひとつ気づ
 いたことは、米加関係が日米関係と多く
 の点で似ているということです。日本も
 カナダも、いわゆるアメリカの「核のカ
 サ」に入っていますし、両国とも対米貿
 易の比重が非常に大きい。カナダの文化
 も日本の文化も、アメリカのハリウッド
 映画やデイスコ、ジャズなどの影響を強
 く受けています。アメリカで人気があつた
 り騒がれたりするものは、すべて間もな
 く日本やカナダにも伝染する……。

大使 ジーンズだってそうですね。

松山 それと同時に、日加両国とも、
 アメリカに対してアンビバレントな(愛
 憎が交錯した)感情をもっています。ア
 メリカがわれわれに対して、あまりに大
 きい影響力をもっているからです。とい
 うわけで、カナダと日本には対米親にお
 いて共通したところが多い。しかし、実
 際の政府の政策となると、大きな違いが
 あります。過去二、三十年の間、日本は
 少なくとも主要な対外政策についてはア
 メリカの政策を踏襲してきました。それ
 は、ひとつは占領時代の名残りですが、
 同時に、強い反米姿勢をとる野党に政権奪
 取のチャンスのないまま実質的に自民党
 の永久政権が続いた、ということも作用
 しているでしょう。それに比べて、カナ
 ダ政府はアメリカに賛成するにせよ反対
 するにせよ、その態度を鮮明にしていま
 す。例えば、カナダは反共国家でありな
 がらアメリカよりずっと前に中国を承認
 しましたし、アメリカのベトナム政策や

キューバ政策をきびしく非難しました。
 そういう米加関係の親密さ、長い国境線
 にも軍隊を配置しないという両国の成熟
 した関係というのは羨ましいですね。
 米加国境は中ソ国境に次いで長いんじや
 ないですか。

大使 無防備の国境としては世界最長
 です。

松山 カナダと米国は自由に意見を異
 にすることもできる、そして各々の立場
 をはっきり言えるわけです。ワシントン
 に駐在していたとき、カナダとアメリカ
 の首脳会議を何度も取材しましたが、お
 互いに協力は約束する一方、具体的なこと
 がらについてはたえず違った意見をぶ
 つけあっていました。カナダの首相だけ
 でなく、英国のマクミラン首相は(空対
 地ミサイルの開発または供与に関する)
 スカイボルト問題についてケネディ大統
 領と議論しましたし、ドゴール大統領や

ウィルソン首相も米大統領とよく対立し
 ていました。イギリスのヒューム首相も
 常に衣を着せずに発言していましたね。
 ところが、日本の首相だけはアメリカの
 大統領の意向に協力的であろうと一生懸
 命努力している——私は、ジャーナリス
 トとしてそういう印象をもちました。



松山 カナダと米国は自由意見に異
 にすることもできる、そして各々の立場
 をはっきり言えるわけです。ワシントン
 に駐在していたとき、カナダとアメリカ
 の首脳会議を何度も取材しましたが、お
 互いに協力は約束する一方、具体的なこと
 がらについてはたえず違った意見をぶ
 つけあっていました。カナダの首相だけ
 でなく、英国のマクミラン首相は(空対
 地ミサイルの開発または供与に関する)
 スカイボルト問題についてケネディ大統
 領と議論しましたし、ドゴール大統領や